

市民共創教育研究センター

1. 自治体等との共創活動

- ・石岡市と小美玉市と、学生が主体となり観光 PR 動画（日本語版・中国語版）を作成した。
- ・7月から12月にかけて、大洗町の観光、防災、議会改革をテーマに学生が主体となり調査を実施した。調査結果については、12月15日（金）に大洗町議会にて議員や担当職員参加のもと報告会を行った。
- ・1月28日（日）に水戸キャンパスにて地域史シンポジウム「異説？新説！佐竹一族」を開催した。
- ・2月15日（水）に、自治体円卓会議の主催によるシンポジウム「若者世代に選ばれる地域の作り方」を開催し、自治体関係者等が約100名参加した。
- ・2月2日（金）に大子町と地域連携に関する協定を締結した。なお来年度、提携を記念し共創事業を実施する予定である。
- ・2月19日（月）に常総市と地域連携に関する協定を締結した。なお来年度、提携を記念しシンポジウムを開催する予定である。
- ・3月12日（月）に、行方市と市内の「会社・商店応援！CM」プロジェクトを立ち上げた。本プロジェクトは、なめがたエリアテレビと協力し、エリアテレビで放映するCM制作を試み、その効果等を実証するとともに、将来的なテレビ運営に反映させることを目標とするものである。

2. 研究成果の教育と社会への還元

- ・2月9日（金）に茨城大学・宇都宮大学・福島大学が連携して行う研究コンソーシアム主催のシンポジウム「原発事故後7年目を考える」を宇都宮大学にて開催した。
- ・茨城県経営者協会の協力を得て毎年開講している地域連携論Ⅰを開講した。今年度は学生が県内企業を訪問し、ヒアリングと見学をするPBL型の授業を実施した。後学期は、地域連携論Ⅱを開講した。
- ・研究会「人と地域」を定期的に開催した（全4回）。また前年度の研究会の内容をまとめた茨城大学人文社会科学部市民共創教育研究センター研究報告書「都市の共同性」を作成・公開した。
- ・大洗町議会とともに町民向けのイブニングセミナーを企画し、本セミナーには本学部教員を講師として派遣した。

3. 学生の課外活動支援

- ・7月から12月にかけて、大洗町の観光、防災、議会改革をテーマに学生が主体となり調

査を実施し、調査成果の報告会を支援した。

- ・石岡市・小美玉市と学生が協力して作成する両市のプロモーション動画制作を支援した。
- ・東海村と学生が協力して作成する観光 PR 動画制作を支援した。

市民共創教育研究センター副センター長：馬渡剛